

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(12/16)

文・写真：武田、写真：倉谷、山 國

日時：2018(平成30)年12月16日(日) 9:30~1400

気象：天候=曇→雨(気温：5℃)

活動エリア：「45 林班に-01」(天然林)、

活動内容：林床整備・枯損木などの除伐、林床整備、作業小屋の整理、体験参加者の活動地案内

参加者：(会員)石原順子、斧田一陽、小櫃徹夫、河野直子、工藤貴士、倉谷邦雄、黒山邦雄、後藤和子杉本佳英、
武田壽夫、豊田哲也、中村賢三、宮本 廣、茂木完治、山 國 (会員小計 15名)

(体験)加藤潤子、勢力洋幸、濱崎哲也、広瀬昭三

(体験小計 4名)

計 19名

<平成30年 仕上げの活動日>

H30の打ち上げということもあり、15人の会員が顔を揃える。体験参加の4人と合わせて19人は過去最多クラスで、集合写真は画面に一杯。「午後から下り坂」との天気予報と終了後場所を移して年末恒例の「反省会」ということで、山での活動は小屋の南斜面の林床整備と小屋の整理に精を出すことになる。林床整備に3人×3班、小屋に3人で取り掛かる。

「体験組」は先月山で出会った方々で皆さん高槻在住とのこと。我々の作業ぶりを見て関心を持たれたそうで、この内一人でも入会して貰えれば有難い限り。引率3人で活動地一帯の巡視に向って貰う。今日から冬らしい天気が始まり、気温は5℃、風がないのが幸い。

<今日の成果>

要箇中「作業1班」周辺では倒木処理と林床整備の完了エリアを斜面の下まで広げたとのこと、これは20×100mの範囲になる。「作業2班・3班」の周辺は大モノの中折れ木や枯損木・倒木処理に取り組み、林床整備エリアも拡張。小屋では長年充実させ増えてきた備品、消耗品の整理に結構時間がかかったが、屋根に一年間積もった落ち葉の掃除を含め、13時過ぎには完了。これで迎春準備を終えた(つもり)。

体験参加者の案内では、活動地巡回の途中で例により水切りの掘り返し・倒木処理・林床整備を経験して貰う。終了後は写真撮影を済ませて下山に向われた。

<山だより>

◆写真2景

- ① 除伐した枯れ松に蟻集集した蟻たち、彼らの頑張りが地味を肥やすのかも
- ② 井上会員からは白山の遠望、雪は下界まで降りきっておらず、周辺のスキー場は人工雪とのこと

◆お知らせ

正月3日(第一木曜日)は本山寺では護摩修法を挙行予定とのこと、活動に参加の方々は一年の果報に与えられるかも。初森林づくりに挙ってご参加を!!

(本文 以上)

① 19人の「全員集合」



② 活動地要図



③ それぞれ身支度中



④ 作業開始—ご覧の通りの急斜面で足場は剣呑



⑤ ④の続き=足下は大分スッキリ



⑥ 作業後の南斜面



⑦ 小屋への進入路の危険木(画面奥に中折れ)



⑧ 切り倒すとこの通り中折れしている



⑨ 備品を小屋から運び出し整理中



⑩ 「美人の湯(温泉)」で反省会・金井支部長も参加



⑪ 黒く蟻が蝋集(見えますか)



⑫ 白山遠望



